

「令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況（関東農政局管内）」9月30日公表の補足資料

関東農政局統計部

【群馬県の作柄概況】

図 作柄表示地帯別10a当たり予想収量及び作況指数（9月15日現在）

1 群馬県における令和元年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は1万7,100haで、労力事情による作付中止等により、前年産に比べ200haの減少が見込まれる。

また、主食用作付見込面積は1万3,600haが見込まれる。

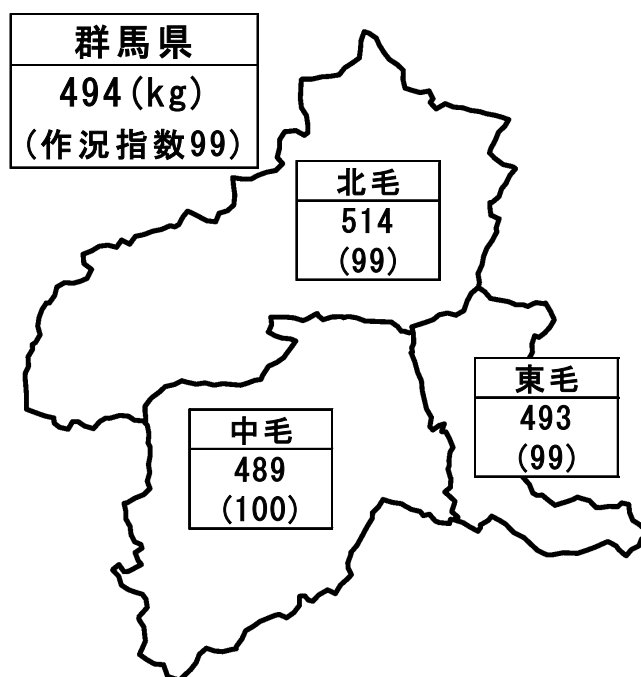
2 全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は、穂数がやや少なく、1穂当たりもみ数が平年並みであったことから「やや少ない」となった。

3 登熟は、出穂期以降天候はおおむね順調に推移したことに加え、全もみ数がやや少ないことの補償作用により「やや良」が見込まれる。

4 この結果、群馬県の10a当たり予想収量は494kgで、前年産に比べ12kgの減少が見込まれる。また、作柄表示地帯別では、中毛で489kg（前年産に比べ12kg減少）、北毛で514kg（同9kg減少）、東毛で493kg（同14kg減少）が見込まれる。

なお、農家等が使用しているふるい目幅（1.80mm）で選別された群馬県の作況指数は99が見込まれ、作柄表示地帯別では、中毛で100、北毛及び東毛で99が見込まれる。

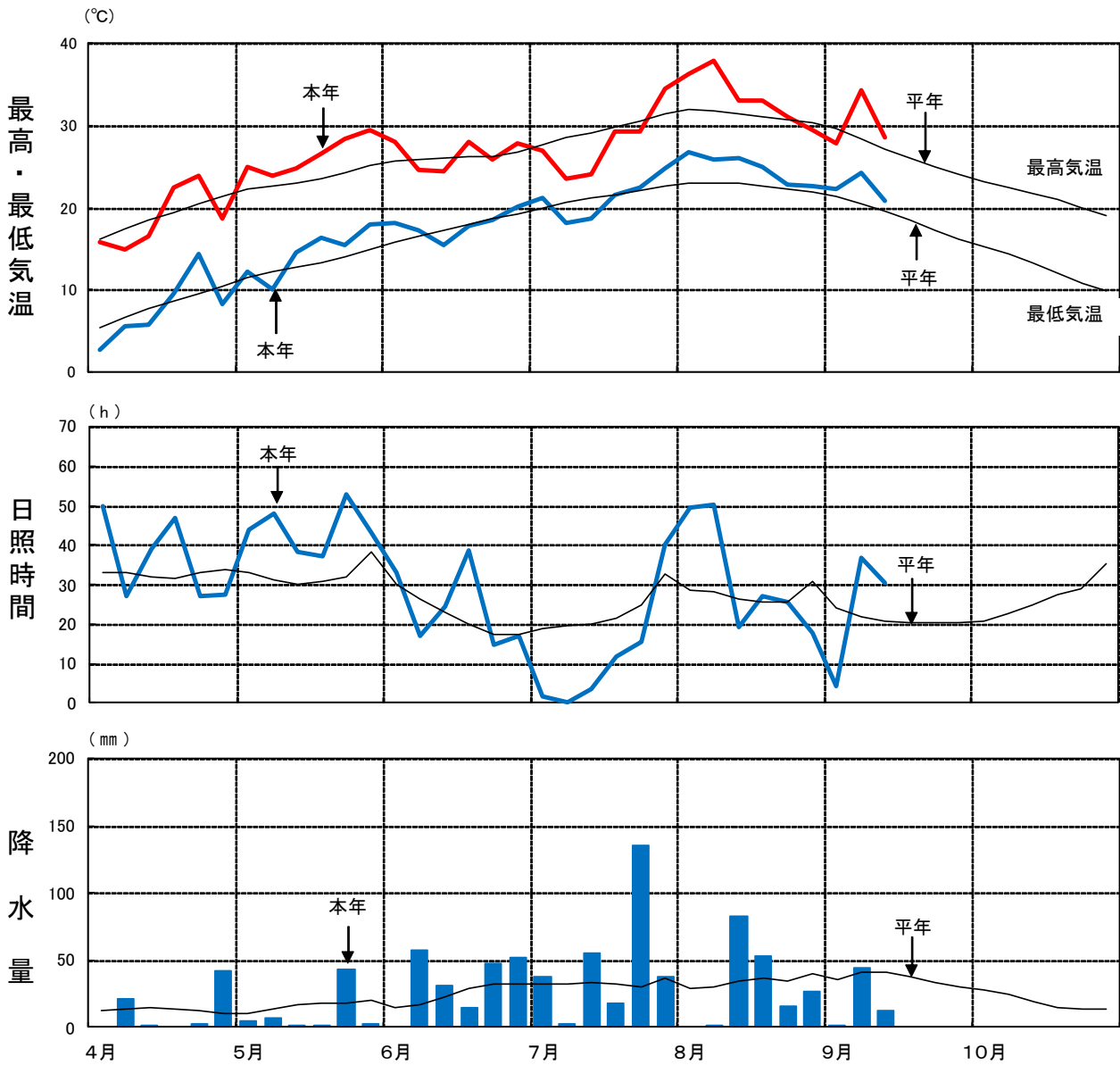
5 主食用作付見込面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は6万7,200tで、前年産に比べ2,100tの減少が見込まれる。



○ この資料は、「令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況（関東農政局管内）」9月30日公表の補足資料として作成したものです。詳細については同公表資料を御覧ください。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/ 】

令和元年 半旬別気象（前橋）



資料：気象庁



注：田植期及び出穂期の期日は、いずれも最盛期を示す。
 なお、()内は、平年との遅速(日数)を示す。

お問合せ先

◎本統計調査結果について
 関東農政局 群馬県拠点 統計チーム
 電話：027-221-1173
 F A X：027-221-1174